

ちよだの声NEWS

No.8

お詫びと修正版

都政と区政の問題点は驚くほど同じ



小林たかや

住み続けられるまちの実現へ

「ちよだの声」は小林たかやと小枝すみ子の7期同士、2人で活動を続けています。立場もやり方も異なる2人ですが、意見を出し合い「現場で困っている区民の役に立つ」を基本に、2年間活動を続けてまいりました。

成果が出せた2年

この2年間で、私たちは沢山の成果が出せたと自負しています。「100年イチョウ街路樹保存」「お茶の水小学校移転回避」「区長の画策による政務活動費10万円報酬付替え阻止」「軽井沢少年自然の家廃止撤回」「区立幼稚園の定数拡大」「芳林公園内密閉型喫煙所の新設」等、あらゆる分野で見える結果を出してまいりました。

都政で見えてきたことは 千代田区でも同様のことが起きている

いまや、日本中で脚光を浴びている東京都政の問題は千代田区政でも起きています。今回の決算では「公費による高額和紙アートの度重なる購入」や「区有財産の不透明な貸付、および高額な改修費支出」「麹町大通りにおける高さ規制のゆがめられた撤廃の陰にフィク

サーと大手デベロッパーの存在」など、沢山の矛盾点が明らかになり、監査委員からも「二度とこのようなことがないように」との指摘を受けるほどでした。

千代田区にもあった2億円復活予算枠(都議会では200億円)

都議会復活枠の200億円を小池都知事が廃止し、「そんなものがあったのか」と驚きをもって報道されましたが、東京都港湾局長などを歴任された現石川区長は、平成13年区長に就任の初仕事の一つが2億円の区議会予算枠の創設でした。登場人物は実は同じです。都政をみれば、区政がわかる、区政に光りを当てれば驚くことはいっぱいあります。皆さんとともに考えたいと思います。

【千代田区情報】<<平成28年末>>

人口:59,797人 世帯数:33,645世帯 有権者:48,768人
一般会計:559億円 基金:1011億円 職員数:1090人
議員数:25人

平成29年(2017年)、知恵と力をあわせてよい一年にいたしましょう。



小枝すみ子

千代田区長選挙日程(平成29年)

告示日 1月29日(日)
投開票 2月 5日(日)

〒102-8588
千代田区九段南1-2-1 千代田区役所7階ちよだの声
TEL.03-3264-2111(代表) FAX.03-3237-9805
千代田区議会議員
小林たかや 小枝すみ子

「二度とあってはならない」と監査委員も指摘!
高額美術品購入、一等地の区有財産無償貸付に区民不在

- 1) 和紙アート(高額美術品 1186万2720円)購入の金額と選定過程について
- 2) 千代田会館10階改修工事(概算8316万円)の目的と積算根拠について2点につき、区議会は監査委員会に、特別監査を求めました。

20 数年前の小川小学校跡地総合文化施設計画に関する不正支出事件(報償費240万円が区のロッカーから見つかった)以来、二度目の特別監査です。

- 1) 「説明資料など意思決定過程が一切ない」こと
- 2) 貸付先(観光協会)の計画が何もない中で高額な工事をしたことは「早計」である

まとめとして「区民の税金が財源である、公的施設の貸付、高額物品等の購入は、競争性、透明性、公平性の確保が求められる。」「このようなことは二度と繰り返すことのないよう強く要望する。」と。

つい先ごろ、前東京都知事が公私混同による美術品購入等により、辞任に追い込まれたばかりです。監査委員も指摘するほどの、客観性透明性のない公費の支出、区民不在のやり方、これはまだ氷山の一角に過ぎないのです。

詳しくは
千代田区監査98 検索

平成28年12月20日

千代田区議会議員

小林たかや 小枝すみ子

ちよだの声、健闘の2年

2015年(平成27年)5月会派「ちよだの声」結成

- 6/12 小林たかや一般質問
「芳林公園喫煙所対策・幼稚園定員増加」いずれも実現!
- 7/1 「ちよだの声」ホームページ及びFBで、「ご存知ですかシリーズ」スタート
→7/17 新国立競技場サバイド案、安倍首相による白紙撤回!

- 7/18 FAX ニュース1号「地域福祉タクシー風ぐるま変更の件ほか」
- 7/30 区民の陳情を受け、千代田区議会議長名で日テレ社長宛「文教地区、住居地域にふさわしい落ち着いた街づくりを進めるため、地域との話し合いをお願いする」要望書を送付。→4へ

- 8/8 FAX ニュース2号「想定外に子ども激増により、麹町小教室増設ほか」
- 8/26 「ちよだの声」政務活動費、独自に領収書公開で透明性アップ
- 10/4 スペシャリストに聞く第1回: ゲスト岡野秀夫氏(元法務大臣)勉強会
- 10/15 決算委員会で、お茶の水小学校のM大中高跡地への移転問題で紛糾し、特別委員会設置へ! →4へ

- 10/31 FAX ニュース3号「軽井沢少年自然の家廃止問題ほか」
- 11/21 スペシャリストに聞く第2回: ゲスト孫崎享氏(元外交官)勉強会
- 12/4 「軽井沢少年自然の家存続の陳情」(署名210名)子育て文教委員会採択
- 12/8 小枝すみ子本会議で報酬審議会「監査請求決議」→4へ

12/30 FAX ニュース4号「政務活動費10万円報酬付替え中止に追い込む」

- 2016年(平成28年)
- 1/4 新風ぐるま運行開始(不満続出)
- 2/17 「風ぐるまの見直し」小林たかや一般質問で、改善約束とりつけたが...
- 2/20 スペシャリストに聞く第3回: ゲスト牧野知弘氏(不動産コンサルタント)野口和雄氏(都市プランナー)「空き家問題」
- 2/25 「九段会館本館保存の要望書」全会一致、本会議採択
- 3/8 観光協会不透明な1億7000万円の予算を減額
- 3/11 「障がい者施策の拡充を求める陳情」(署名1157名)保健福祉委員会採択

4/14 FAX ニュース5号「ちよだの声1年を振り返る、ほか」

- 4/14 熊本大分大震災
- 4/27 区議会全員で市谷・秋葉原義援金活動
- 6/3 小林たかや代表質問で「公共施設免震構造の重要性」について質問
- 6/12 スペシャリストに聞く第4回: ゲスト藤原誠太氏(日本在来種みつばちの会長)
- 6/20 お茶の水小校舎現地建かえを求める陳情(署名1279名)特別委採択
- 6/21 借り上げ型住宅請願採決(否決される)
- 7/2 スペシャリストに聞く第5回: ゲスト阿部彰氏(日本橋川亀島川流域連絡会副会長)高松巖氏(元東京都観光部長)「水辺から見た都心のまちづくり」

- 7/11 FAX ニュース6号「移転話に6年も費やしたお茶の水小学校校舎建て替え問題特集」
- 7/31 東京都知事選挙 小池知事誕生
- 8/31 小池都知事 築地市場の豊洲移転延期を正式表明

- 9/21 小林たかや一般質問で「公共施設の維持管理」選挙に行こう手帳の導入提案
- 10/1 MIW まつりイベント: ゲスト大胡田誠(弁)大石亜矢子(歌手)全盲のご夫妻のトークコンサート実施
- 10/17 神田警察通り・明大通りイチョウ、プラタナス保存を求める陳情(署名1349名)企画総務委員会で主旨採択 →7へ

- 11/2 FAX ニュース7号「街路樹伐採100年イチョウ並木特集、ほか」
- 11/5 外神田一丁目計画説明会で、出張所計画に地域の意見続出により「一階出張所計画に変更検討へ」→4へ
- 11/9 ドナルド・トランプ、アメリカ大統領誕生

- 11/30 小枝すみ子代表質問で「永田小・錦華小など復興小学校倉庫に眠る歴史史料を含め、平成30年度末の報告書作成に合わせ、専門的調査をかける」ことを確認。



H28年2月20日区政報告会

H27年12月25日NHK

H28年6月3日代表質問

H28年6月12日蜜蜂の会

秋葉原おそうじ志隊

H28年12月4日TBS

「漂流、千代田丸」は、どこへ?!

～区民の財産は守れるのか～



1 旧千代田区役所跡地

50年定借による半額貸付
時価100億円相当の区民の土地を、区議会も通さず区民アンケート集約中に、わずか6日間の検討で受諾するとの回答書をKKRに区長名で交わしていた。



平成23年～

2 麴町大通り地区計画

不透明な高さ制限解除

区長が都庁時代から旧知のフィクサー Y 氏がかかわる麴町弘済会館後背地エリアの高さ制限を不自然に解除した経緯が注目を浴びている。旧知の Y 氏は、同時期、時価400億円相当の土地を A 不動産に仲介手数料1億5千万円を受取り、成功時は約3%の報酬との契約。(七尾和晃著「虚業」より)



平成20年

3 外神田一丁目公共施設計画

万世橋出張所立て替えに変更を求める声

元千代田区まちづくり部長 T 氏により、区・都・国有地をも活用した大規模再開発を水面下で誘導。地域に出張所建て替え先行で安心させながら秘密裏に大手 N 不動産の再開を導く。



平成20年

4 四番町日テレ開発

住民の不安、事業者からタダで土地使用貸借

借地代7000万円(7年)相当の土地を日テレからタダで借り受け(日テレは善意としても)、区保育園の仮園舎にすることを、日テレ開発に不安をもつ陳情を区議会が審査中に、決めていた。



平成27年

5 平成19年6千万円の高額和紙アート

同作家に3度目の発注

平成19年新庁舎建設で問題になった同じ作者の高額な美術品(和紙アート)、昨年完成のかみやきプラザ(高齢者サポートセンター)にも設置(1千万円余)。比較選定一切なし。財産調書にも未記載。区長独断。



平成19年～

6 障がい者福祉センター「えみふる」

自前の建物を放棄して、移転のナゾ

平成18年お茶の水キリストの教会との合築で30年間の借地により障がい者センターの移転建て替えを強行。



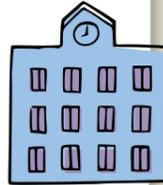
なぜ、狭い人さまの土地に、移転したのか?
契約にあたっては、教会の代理人と千代田区の代理人が同一人物だった。(区民の財産は守れるのか)

平成18年

9 お茶の水小学校(旧錦華小)建替え

M 大中高校舎跡地に移転、水面下で計画

6月20日約1300名の現地建て替えを求める陳情を委員会採択により、9月21日区長召集あいさつで「学校建て替えは現地が基本」と述べる。23年間、錦華公園内に放置された700m²の幼稚園仮園舎敷地は公園に戻さず学校敷地として利用すべき。



平成22年

10 報酬審議会

政務活動費、区長による故意の付け替え

区長は、平成27年4月に引退し沖縄に転居した N 区議を、わざわざ5月報酬審議会に加え、区議の政務活動費月額10万円分を報酬につけかえる答申を出させたが、議会意志で未然に防ぐ。



平成26年～

11 旧千桜小学校跡地

74年定借で、スターツ(株)分譲マンションへ

千桜小エリアは、玄武館、千葉周作道場、お玉が池種痘所など、江戸文化発祥の地とも言われるところに、定借分譲マンションを強行したうえ、事業者選定時の区民との約束のほとんどは果たせていない。



平成23年～

7 街路樹伐採

区民の知らないところで計画変更



神田警察通りの100年イチョウ並木を、誰も知らないうちに保存から伐採計画に変更にしてしまった。
※区民の陳情で残る!!

平成27年～

8 人間国宝の会

鑑賞券を区長特別枠で無料配布

例年、国立劇場での鑑賞券(一般5000円、区民3000円)を、一部の方々に区長から無料配布。
公職選挙法違反のおそれ。



詳しくは、

[漂流千代田丸](#) 検索

※この記事①～⑫の内容はほぼ、10月13～14日、および12月5日の区議会決算特別委員会での区長とのやりとりを記事にしたものです。詳細は、議事録をお読みください。

12 全町会長 高級ホテル懇親会

区長夫人も毎回無料でご招待

石川区長就任以降、町会長を夫人同伴で一人12000円相当(飲み物はさらに別)のホテル懇親会に無料で招待。区長夫人も招待している。会合には議長夫妻も出席しており、出席する側は公務・義務で問題はない。むしろ、重すぎる町会長の負担を軽減しなければ、担い手が続かないというのが現状。



ご存知ですか?!

旧永田町小学校校庭 こどもの遊び場として開放になりました。

いつから 平成28年12月25日～

本格実施 平成29年4月～

毎週日曜日2時～4時

主に小学生を対象、自由にボール遊びができるプレーリーデーを配置

遊具 キャッチボール、サッカー等の遊具の貸し出しあり



平成28年12月20号「ちよだの声ニュース」のお詫びと修正

●民生委員・婦人部長等に、鑑賞券を区長が直接配布していた問題について、決算委員会での区長謝罪によると手渡しは24枚とのことで、正確には「一部に配布した」とすべきでした。●現区長の、これまでにない「ばらまき型接待型区政運営のあり方」について、公平性平等性の問題もあり事実を記したものでしたが、当該、かけがえのないボランティアでの福祉と自治の要を担う要職の方々に誤解を与える記述となったことにつき、深く「お詫びと訂正」を申し上げます。

●なお、ホテル懇談会については、当該町会長からも「招待されれば行くのは義務」との声もあり、ボランティアで自治の要を担う町会長の労に報いるのなら、町会長のご負担を軽減させることが先決です。